さがしてみよう

北条堤と旧中山道と一番街

おおよそ450年前

おおよそ330年前

62年前に命名！

令和3年 あるいた日
2021.10.20（水）

（10:00前から八木橋2割引で混んでた日）

案内人：近所に住んでる唐崎

元・カラサキ教材があった場所に住んでいます。お手紙どうもありがとう☺

のらねこも（かいねこ？）けっこういる

★旧中山道

「1日中山道」ではありません。

石原小の学区内に、もう1ケ所「旧中山道」があります。熊谷警察署を通りすぎ、「増田屋」さん（おソバ屋さん）の三叉路（分かれ道）を左に入っていくのが旧中山道！久保島の歩道橋あたりまで続き、そこからまた国道⑰号に合流しています。

★天王さまの塞神

10/20は時間がなくてお話できませんでしたが、八坂神社のすみっこに「塞神」（さいのかみ）の石碑があります。「さいのかみ」も日本に古くからいる神様で、村の入口や辻にまつって、悪霊や悪い病（今だとコロナですね）が村に入ってくるのを塞いでさえぎってくれる村の守護神です！

塞神
台座におサルさんがいるかも

終戦前夜の昭和20年8月14日熊谷が空襲をうけた時に、この「さいのかみ」の石碑が3つに折れてしまいました。今は接着して建て直してあります。

緊急ニュース

さようなら… ありがとう…

玉章堂閉店

玉章堂製の筆で書きました

（本石1丁目298番地）
昭和26年8月設立。

みんなで歩いてみた、62年前から一番街にある4軒のお店のひとつ「玉章堂」さんが、**令和3年11月28日（日）閉店**することになってしまいました。筆の行商（店を構えず商品を持って一軒一軒をたずね、小売りすること）から始まったので、文房具はもちろんのこと書道用品の品ぞろえは素晴らしかったです。現在、店内すべて3割引の大売り出し中です。営業日は残すところ**11/26（金）・28（日）の2日間!!**（27（土）はお休み。気をつけて！）

お店の棚はだいぶスカスカになってしまいましたが、掘り出しものがあるかも。そして玉章堂に行ったら…その時よ〜く注意してまわりを見れば昔の八木橋マークがみつかるかも!!!（車や自転車に気をつけてね。）

大売出し

★朝日湯のこと（本石1-332）昭和22年築

10/20にお話できませんでしたが、一番街の一本南側の道のカドに「朝日湯」という銭湯がありました。2020年3月31日（火）におしまれつつ閉店、現在建物もありません。しかし、入口にあるレリーフ（浮き彫り細工）や、味わいのある看板（近所の安西さんの作品）← 看板屋さんだった 浴室内のタイル画は一枚一枚手ではがして、ときがわにある「玉川温泉」さんに引き取っていただけました。一部分だけでも何とか残せたことに感謝！

★「蚕都・熊谷」の

面影を残す 元・片倉製糸 熊谷工場跡地に建つ「片倉シルク記念館」

石原小となりの「ひろば」も「蚕業試験場」。お蚕関係の試験をしてました。

明治32年築と昭和11年築の2棟 片倉シルク記念館（本石2-135）

★蓮生山熊谷寺（仲町43）

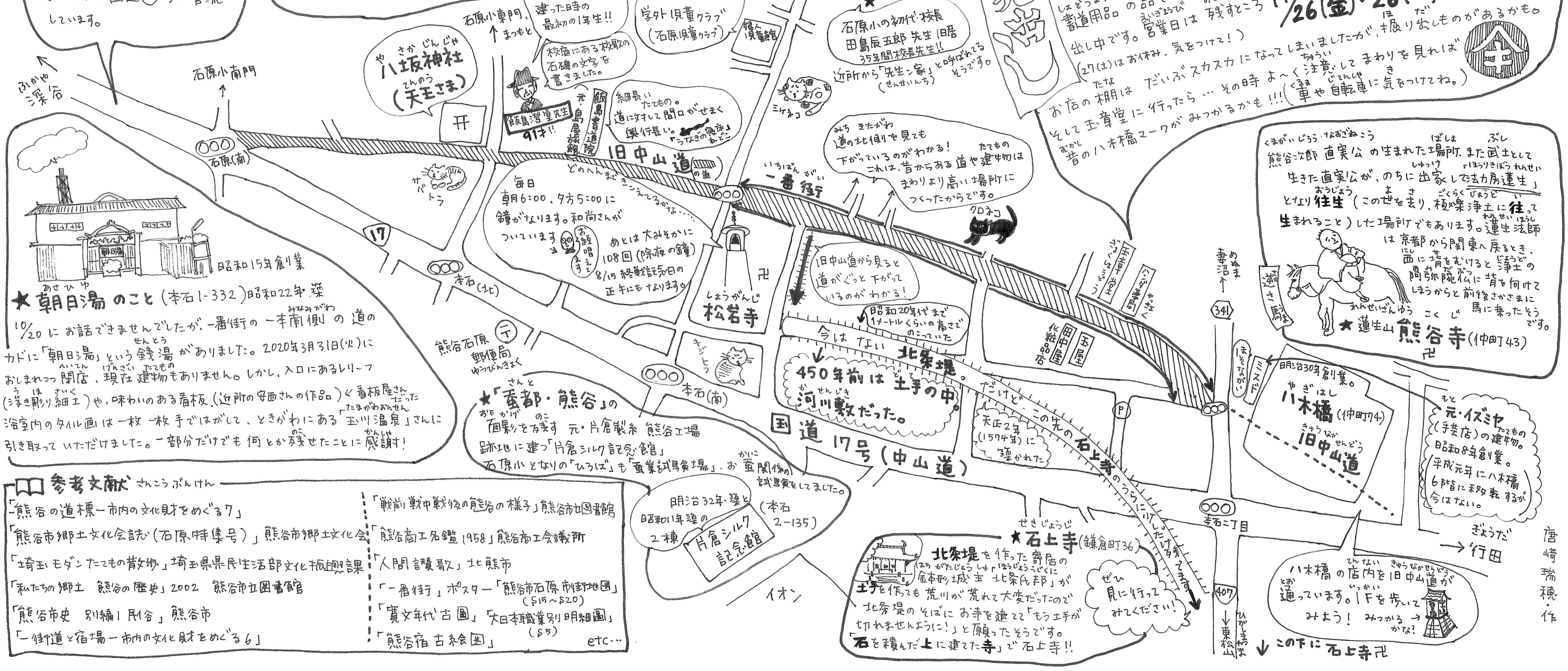
熊谷次郎直実公の生まれた場所。また武士として生きた直実公が、のちに出家して法力房蓮生となり往生（この世を去り、極楽浄土に往って生まれること）した場所でもあります。蓮生法師は京都から関東へ戻るとき、西に背をむけると浄土の阿弥陀仏に背を向けてしまうからと前後さかさまに馬に乗ったそうです。

★石上寺（鎌倉町36）

北条堤を作った寄居の鉢形城主「北条氏邦」が土手を作っても荒川が荒れて大変だったので北条堤のそばにお寺を建てて「もう土手が切れませんように！」と願ったそうです。「石を積んだ上に建てた寺」で石上寺!!

ぜひ見に行ってみてください！

八木橋の店内を旧中山道が通っています。1Fを歩いてみよう！ みつかるかな？



北 N S 南
深谷
石原小南門
石原（南）
17
本石（北）
本石（南）
熊谷石原郵便局
〒
昭和15年創業
朝日湯
サバトラ
キジトラ
ミケネコ
クロネコ
八坂神社（天王さま）
石原小東門、まっすぐ
今の場所に石原小が新しく建った時の最初の1年生!!
校庭にある校歌の石碑の文字を書きました。
飯島澄堂先生 91才!!
元・島屋旅館
飯島書道院
細長いたてもの。道に対して間口がせまく奥行長い。『うなぎの寝床』
旧中山道
どのへんまできこえてるかな……
毎日朝6:00、夕方5:00に鐘がなります。和尚さんがついています
お経唱えてます
あとは大みそかに108回（除夜の鐘）8/15終戦記念日の正午にもなります。
松岩寺
卍
北大通り
2年生から通える学外児童クラブ（石原児童クラブ）
婦人児童館
★石原小の初代校長 田島辰五郎先生 旧居 35年間校長先生!!
近所から「先生ン家」（せんせいんち）と呼ばれてるそうです。
一番街
道の北側を見ても下がっているのがわかる！これは、昔からある道や建物はまわりより高い場所につくったからです。
旧中山道から見ると道がぐっと下がっているのがわかる！
昭和20年代まで1メートルくらいの高さでのこっていた
今はない北条堤。
450年前は土手の中。河川敷だった。
だけど、この先の石上寺のうらに少しだけ残ってます
天正2年（1574年）に築かれた
P
国道17号（中山道）
化粧品店
田中屋
玉屋
玉章堂
ハンダ薬局
妻沼
341
逆さ馬
ほそながい
ミスド
明治30年創業。
八木橋（仲町74）
旧中山道
元・イズミヤ（手芸店）の建物。昭和8年創業。平成元年に八木橋6階に移転するが今はない。
本石二丁目
行田
407
東松山
この下に石上寺卍
イオン

唐崎瑞穂・作

参考文献

- 「熊谷の道標ー市内の文化財をめぐる7」
- 「熊谷市郷土文化会誌（石原特集号）」熊谷市郷土文化会
- 「埼玉モダンたてもの散歩」埼玉県県民生活部文化振興課
- 「私たちの郷土 熊谷の歴史」2002 熊谷市立図書館
- 「熊谷市史 別編1 民俗」熊谷市
- 「一街道と宿場ー市内の文化財をめぐる6」
- 「戦前戦中戦後の熊谷の様子」熊谷市立図書館
- 「熊谷商工名鑑1958」熊谷商工会議所
- 「人間讃歌」北熊市
- 「一番街」ポスターー「熊谷市石原市街地図」（S15〜S20）
- 「寛文年代古図」「大日本職業別明細図」（S5）
- 「熊谷宿古絵図」

etc…